



RI 会長テーマ

2019~2020 年度
大船渡西ロータリークラブ会報

七福人

会 長 鈴木 信男
副会長 古内 一二
幹 事 三浦 和士



=会長指針=

未来につなげよう

・ ・ ・ 例 会 記 録 ・ ・ ・

2月第4週例会 2020年 2月27日(木)

ソング : 奉仕の理想 ボックス : 29,000円 (報告者 佐藤 良会員)
本日出席率 : 67.31% 前回修正後100% (メンバー20名) (報告者 新沼達央会員)

★ 会長の時間 : 鈴木信男会長



昨日は税理士会の用務で遠野農協青申会の申告指導に行っていました。

さすが農業王国で農業の規模が大きくびっくりしたところです。

その最中にあるロータリアンからコロナウイルスの関係で明日の例会をやるのか中止するのかという問い合わせがありました。その時点では会員の判断で出欠を判断してほしいということになりました。

今日の卓話はポリをについて高木会員からお話があります。

コロナウイルスのことについてもお話いただければ幸いです。

高木会員よろしくお願いします。

会長の時間を終わります。

◆◆◆ 幹事報告 ◆◆◆

- 1 ガバナー事務所より 2021-22 年度インターアクト年次大会主管の依頼が届いています。
学校と協議の上ご検討の上ガバナー事務所へご回答下さいとの事
- 2 大船渡市建設課道路管理係より 道路占用許可満了のお知らせが届いています。
更新手続き締切り 3/13

◆◆◆ 委員会報告 ◆◆◆

★ 山口ひとみ IA 小委員長



青少年奉仕委員会からです。

2/22 (土) 五葉温泉において IAC 三年生を送る会を行いました。

当会員からもたくさんの参加を頂きありがとうございました。

また IAC と女性会員には鈴木会長よりソフトクリームをご馳走になりました。ありがとうございました。



本日のプログラム



国際奉仕アワー

★ 高木久子会員 「かわいい瞳をポリオから守るための5泊6日の旅」



私がポリオワクチン投与活動に参加しようと思ったきっかけは2016年3月に陸前高田 RC 主催で開催された I・M で、青森アップルクラブの関場慶博ドクターの活動を拝聴した事です。私が参加した年度は、沖縄から青森までのロータリアン 45 名でワクチン投与に行ってきた。デリーの街中に私たちを歓迎するカラーのポスターが立てられており、パブリックスクールの校庭で歓迎セレモニーが開催され、甘くて美味しいチャイ(ミルクティーの様な)や少女たちのしなやかなインド舞踊などを見せてくれました。

いよいよ投与活動の1日目。9:30~12:00 まで、デリーの中心街をパブリックスクールの少年少女とラリー(パレード)を行いました。皆で口々に KEEP POLIO FREE と大きな声で叫びながら行進です。総勢 100 名位だったと思います。(この後の昼食の美味しかった事(^^)/) 午後はリキシャに乗っての行進。屋根のついたリヤカーの様なものを自転車につないだものなので、私たちの座っているところが板で、デリーの道のでこぼこが直接お尻に響き終わった後歩くのが大変でした。(´;ω;`)

2 日目の活動です。

インドポリオプラス事務局長ロケシュさんのご挨拶があり、その後 7~8 人のグループに分かれてブース対応(日本でいう公民館の広場)で地域の子供達が集められワクチン投与。左手の小指の爪の生え際から爪の上まで紫色の油性ペンを塗り、投与した事の証としました。この方法は、ロータリーのチームの人たちが始め、今ではユニセフやほかの団体の方達もしているそうです。投与を終えて子供たちには、日本から持参したお土産(可愛いノートやおもちゃ)を渡しました。



ワクチンは5歳までにたった2滴を投与することによって恐ろしいポリオの感染を防ぐことができます。(本来は2回の投与が必要なのですが、我々の活動ではいろいろな事情から1回投与で終わっています。)

3 日目は戸別訪問による投与活動です。保健婦さん同行です。お驚いたことにこの時点で出生届がされていました。インドの人口増加を実感した一コマでした。

この活動に参加して初めて、ロータリーの活動の素晴らしさ、日本の平和の素晴らしさを実感しました。大船渡西ロータリークラブの皆様も一度ご自分の目で現実のインドを見て頂き、その上で「ロータリーのポリオを根絶する為の活動」にご支援とご協力をお願いいたします。